

各支部・関係団体の長 様

青森県剣道連盟
会長 三上 順一
(公印省略)

**第71回青森県春季剣道選手権大会・第17回男女別年齢別剣道優勝大会
第51回東北総合体育大会(秋田県)・第78回国民スポーツ大会(佐賀県) 候補選手選考会
の開催について(案内)**

標記大会を開催しますので管下関係者の皆様にご周知くださるようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和6年5月25日(土) 8時開館、8時30分受付、9時30分開会
- 2 場 所 カクヒログループスタジアム<青森市民体育館>(青森市合浦二丁目9-1)
- 3 種 目

(1) 団体戦	男女混合の5人勝者数法で、1団体2チームまでとする。		
(2) 個人戦	令和6年4月1日を年齢基準とする男女別・年齢別で行う。		
男子	①25歳未満の部	②35歳未満の部	③45歳未満の部
	④55歳未満の部	⑤55歳以上の部	
女子	①30歳未満の部	②40歳未満の部	③40歳以上の部
- 4 参加資格・所属県・年齢基準
 - (1) 個人戦出場者は、日本国籍を有し、年齢基準、県内の居住地又は勤務地、ふるさと制度適用等の条件を満たした青森県剣道連盟の支部に登録している者であること。
 - (2) 個人戦男子
 - ①25歳未満の部(先鋒) 1999年4月2日以降～2006年4月1日までに生まれた者
 - ②35歳未満の部(次鋒) 1989年4月2日以降～1999年4月1日までに生まれた者
 - ③45歳未満の部(中堅) 1979年4月2日以降～1989年4月1日までに生まれた者
 - ④55歳未満の部(副将) 1969年4月2日以降～1979年4月1日までに生まれた者
 - ⑤55歳以上の部(大将) 1969年4月1日以前に生まれた者で、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道コーチ1、公認剣道コーチ2のいずれかの資格を有する者。
 - (3) 個人戦女子
 - ①30歳未満の部(先鋒) 1994年4月2日以降～2006年4月1日までに生まれた者
 - ②40歳未満の部(中堅) 1984年4月2日以降～1994年4月1日までに生まれた者
 - ③40歳以上の部(大将) 1984年4月1日以前に生まれた者で、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道コーチ1、公認剣道コーチ2のいずれかの資格を有する者。

5 試合方法

- (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則、コロナ下における暫定的試合・審判方法による。
- (2) 団体戦は、4分3本勝負、引き分けとし、①勝者数、②取得総本数の順で勝敗を決する。
勝者数も取得総本数も同数の時は、代表者一人による4分1本勝負、延長戦は3分ずつ区切り途中の休息・休憩は入れず、勝敗が決するまで行う。
なお、捕員と交代したら、その後の団体戦には出場できない。
- (3) 個人戦は、5分3本勝負、勝敗が決しない場合は延長戦、1本勝負を3分ずつ区切り、途中の休息・休憩は入れず、勝敗が決するまで行う。

6 表彰 各部門第3位までを表彰する。

7 東北総体・国民スポーツ大会への代表選手の選出方法について

各部門の優勝者・準優勝者及び上位入賞者を中心に試合内容や錬成会の戦績等を総合的に判断し、青森国民スポーツ大会準備委員会実行委員長、同準備委員会強化委員長、県剣連強化部長が協議し、最終的には県剣道連盟会長が指名した者を青森県代表選手候補者とする。

また、代表選手の中に日本スポーツ協会が定める国民スポーツ大会監督権を有する者が1名存在しなければならないことから、監督権を有する強化指定選手の中から、大将または副将を選考し、青森県代表選手候補者とする。

なお、代表選手候補者に選考された者であっても、その後に指定された遠征等を含む強化訓練に十分に参加できず、強化不十分と判断された場合は代表選手候補者を取り消すこともあり得る。

8 参加料・申し込み

- (1) 団体戦 1チーム 1万円（国体協力金1千円を含む）
申し込みと同時に、県剣道連盟口座へ、**チーム名で**、振り込むこと。
「青森銀行 観光通支店 普通預金 1186049」
青森県剣道連盟 会計 古川信子
- (2) 個人戦 1人 3千円（国体協力金5百円を含む） 当日受付で徴収する。
- (3) 申し込み 5月12日までに県剣連事務局へ、郵送かメールで申し込むこと。
〒038-0059 青森市油川字中道19-6 鶴谷直樹 宛
メール aomorikenkendo@ymail.ne.jp

9 体調管理及び感染症予防について

- (1) スポーツ障害保険等への加入など、安全対策を講じること。
- (2) 当日の朝、37.5度以上ある者は、入館及び大会参加を控えること。
- (3) 試合者は、鼻と口を覆う面マスクまたは口元を覆うマウスシールドの着用すること。

10 その他

- (1) 試合順序は、個人戦を先に行い、その後、団体戦を行う。
- (2) 前年度の優勝者は、優勝杯に優勝リボンをつけて、当日朝、返還すること。
- (3) 剣道具・竹刀
 - ①竹刀検量を受けること。特に、先革・ちくとう部分の計測、中結いを点検しておくこと。
 - ②面は肩関節を保護する長さであること。面紐の長さは40センチ以下であること。
 - ③小手は前腕部の2分の1以上を保護する長さであること。えぐりは2.5センチ以下であること。
 - ④剣道着は肘関節を保護する長さであること。

第17回男女別年齢別剣道優勝大会申込書

申込期日 令和6年5月 日

性別	年齢区分	年齢	生 年 月 日	スポーツ指導員資格
男	<input type="checkbox"/> _____歳未満の部	歳	西暦 _____年 _____月 _____日	有効期限 _____ . _____
女	<input type="checkbox"/> _____歳以上の部		生まれ	登録番号 (7桁) _____
称号 段位	ふりがな 氏 名		職 業・勤務先 学校名・学 年	
____士 ____段				

第17回男女別年齢別剣道優勝大会申込書

申込期日 令和6年5月 日

性別	年齢区分	年齢	生 年 月 日	スポーツ指導員資格
男	<input type="checkbox"/> _____歳未満の部	歳	西暦 _____年 _____月 _____日	有効期限 _____ . _____
女	<input type="checkbox"/> _____歳以上の部		生まれ	登録番号 (7桁) _____
称号 段位	ふりがな 氏 名		職 業・勤務先 学校名・学 年	
____士 ____段				

第17回男女別年齢別剣道優勝大会申込書

申込期日 令和6年5月 日

性別	年齢区分	年齢	生 年 月 日	スポーツ指導員資格
男	<input type="checkbox"/> _____歳未満の部	歳	西暦 _____年 _____月 _____日	有効期限 _____ . _____
女	<input type="checkbox"/> _____歳以上の部		生まれ	登録番号 (7桁) _____
称号 段位	ふりがな 氏 名		職 業・勤務先 学校名・学 年	
____士 ____段				

第71回青森県春季剣道選手権大会団体戦申込書

申込期日 令和 6年 5月 日

申込責任者 _____

連絡先 _____

団体名				
順位	称号・段位	氏 名	年齢 (5月25日基準)	性別
監督				
先鋒				
次鋒				
中堅				
副将				
大将				
捕員				

団体名				
順位	称号・段位	氏 名	年齢 (5月25日基準)	性別
監督				
先鋒				
次鋒				
中堅				
副将				
大将				
捕員				